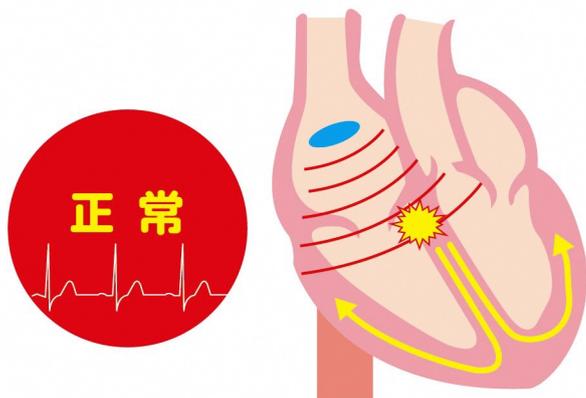


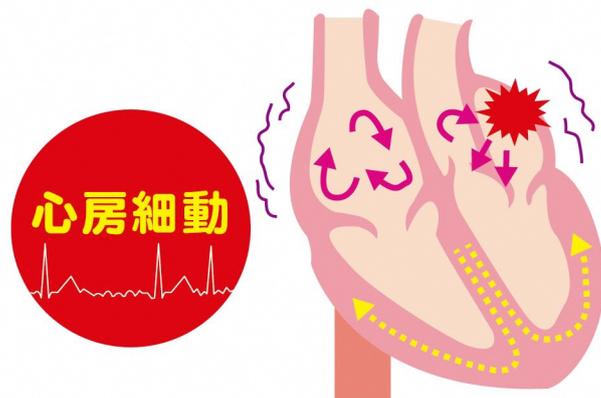
治療が必要な不整脈

心房細動とは？

治療が必要な不整脈で最も多いのが「心房細動」です



心臓は、通常一定のリズムで収縮し、全身に血液を送り出しています



心房細動は、心臓の一部（心房）がけいれんしてしまう不整脈で、脳梗塞の危険因子となります



- ・心房細動は不整脈の1つで、特に60歳以上になるとよく見られるようになります
- ・脳梗塞になって初めて心房細動が見つかる場合も少なくありません

自己検脈で脈の乱れがあれば要注意！ 心房細動が隠れているかも！
不整脈でもまったく症状が見られない場合もしばしばあります！

心配な方は一度 **心電図検査** を受けてみましょう (循環器内科・内科など)